

大覚寺山古墳

Daikakujiyama Burial Mound



Foreign Languages

千葉県指定史跡

指定年月日 1971年3月26日

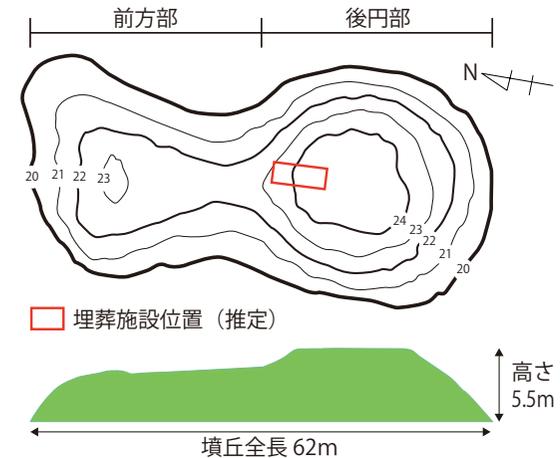


1972年の大覚寺山古墳（北側から）

から、後円部に埋葬施設と推定できる施設の存在が確認されました。周辺地域における古墳の分布や、大覚寺山古墳の大きさや形状などの特徴から、この地域を支配していたリーダー格の人物が葬られたと推定されています。壊されることなく、いにしへの姿をよく残し、学術的に高く評価できることなどから、県指定史跡に指定されています。

大覚寺山古墳は、市内最大・最古の前方後円墳です。1969年に宅地造成のために山林を伐採した際に、初めて前方後円墳であることが明らかになりました。後円部の直径が前方部の最大幅よりも大きく、後円部が前方部よりも高いこと、低地を臨む台地上の自然地形を利用して造られていることなどの特徴から、築造年代は4世紀後半の古墳時代前期と推定されています。

これまでに本格的な発掘調査は行われていませんが、2001年に実施したレーダーによる埋蔵物の探査の結果



2023年3月 千葉市教育委員会